

地域の医療をサポートする情報誌

Caress press

カレスプレス - 愛と信頼の輪 -

2018
夏号
No.30

CONTENTS

特集

第84回 法人全体研修会を開催
「もっと知りたい(!?) 看護部という集団 経営参画編」

MEDICAL ONLINE

心臓血管外科の紹介 - 北光記念病院

NURSE*NURSE

NEWS - 時計台記念クリニック 泌尿器科開設

TOPICS

第28回市民のための時計台健康セミナー

教育ツール「心不全を管理するための7つの扉」説明会

第84回 法人全体研修会 テーマ「もっと知りたい(!?)看護部という集団 経営参画編」 講師：北光記念病院 看護部長 坂口信子

6月13・14日に開催したカレス サッポロの法人全体研修会では、北光記念病院の坂口信子看護部長より看護部の病院経営参画について様々な取り組みをご紹介いただきました。

—— 北光記念病院 看護部理念の紹介

北光記念病院の看護部は「愛と信頼の看護」を理念としています。この理念は時計台記念病院も同じですが少し時計台記念病院とは解釈が違うかもしれません。“愛”という言葉は心を温かくしてくれます。けれどもそれを行動にするととても抽象的になってしまいます。例えば誰かが失敗をしてしまった時、その人のことを思って叱ることが愛だったり、叱らずに見守ることが愛だったり、色々な形の“愛”があります。

一方、“信頼”は具体的で明確な行動が伴わないと相手から得ることができません。誰かから信頼を得るには、その時にすべきこと、出来ることを精一杯やること以外にはないのです。“愛”は行動すると抽象的で、“信頼”は具体的な行動が必要になります。この2つの言葉は対極にありますが両方が無いと良い看護ができないというのが私の信念です。

—— 看護部における経営参画について

まずは看護に関する診療報酬についてご説明いたします。適正な医療・介護を行うためには一定の数以上の人員を確保しなければいけない“看護配置基準”があります。より手厚い看護を提供できる人員配置にするため日々調整を行っています。

さらに、患者さまがどのくらい看護を必要としているか、入

院患者さまに提供されるべき看護の必要量を測る「重症度、医療・看護必要度」も重要な基準です。これは本当に看護を必要としている人のところに、より多くの看護職員を配置しようというのですが、この条件がクリアできないと病院運営にも影響が出てしまうため、看護必要度を適切に評価・維持するため病棟の所属長と常に評価のチェック・確認を行っています。

—— 人員確保の取り組み

前述のように、適切な人員配置をするためには看護師の確保も重要な課題となります。

看護師採用については5月～7月の期間、全道各地にある看護学校・看護大学へ学校訪問を行っています。移動距離にすると北海道から沖縄を往復できるくらいです。その他の取り組みとしては、合同説明会への参加や臨地実習の受け入れを行っています。実習については各病棟の協力を得て5～6校を受け入れています。また、人材確保プロジェクトの取り組みや看護協会、ハローワークなども利用しています。

中途採用については、復職支援講習会の実施・施設提供の協力を行っています。看護師の数は全国的に不足しており問題となっていますが、反面一度離職してしまった看護師はブランクがあるとなかなか現場に戻ることができません。そんな潜在看護師のために最近の医療や看護の状況を知る機

会を設け、病棟での看護体験をしていただき再就職への不安の軽減、復職に向けた準備ができるよう定期的に当院では復職支援の講習会を開催しています。

そしてもう一つ大切なことが、離職防止の取り組みです。離職が増えると知識や経験が伝承できず、病院の医療の質を維持することができなくなってしまいます。さらに、知識や経験が伝わらないと長期的な計画に基づいた人材育成が困難になります。また、職員が頻繁に入れ替わるということは、患者さまとの信頼関係構築にも影響が出てきますので離職をさせない職場の環境づくりもすごく重要な事だと考えています。

離職防止の取り組みとして、まずは人材教育環境の場としてクリニカル シミュレーションセンターを活用することです。民間の病院でこれだけの広さのシミュレーションセンターを持っている施設はありません。シミュレーションの良いところは“何度でも安全に失敗出来る”事です。ですのでトレーニングをいつでも受けられる環境があるということは大きな強みになります。

そして次に職場環境の改善です。当院では有給取得率の向上を目標に掲げており、少しずつですが取得率は上がってきています。また、時間外労働の削減の対策として、今年度から毎月第3金曜日を“看護部 NO 残業 Day”にする取り組みをはじめました。現場からは忙しくて難しいとの声が出ていますが、例えばアフター5に特別な予定が入っていれば早く帰るための工夫をする(朝から働き方が違う)ので、まずは月1回でも定時で帰れる働き方をして意識を変えていく必要があると考えています。それから、院内保育園(カレス保育園キッズタイム)が今年3月に開園したことで子育てしながら仕事を続けることができる環境がさらに充実しました。

また現職の管理者によるフォローも行っています。年に3回は部署の管理者(代行者)と面談を行い、悩みや不安などの相談を受け、管理者の頑張りを認め励まし合いながら仕事のモチベーションを維持しています。



ユーモアを交えつつ看護部組織の取り組みを説明していただきました

—— 医療安全について

最後に医療安全についてですが、この医療安全が経営にも関わってきます。医療事故が起こると病院に大きな損失を与えることになりますので、安全を担保するのはとても大事なことです。

看護部の医療安全の取り組みとして、毎日16時から管理・監督者が参加する“タミーティング”(ゆーみーていんぐ)を行っており、そこで起こったインシデント・アクシデントをすぐに共有します。その日のうちに対策を決め、各部署で同じような事例が発生しないよう改善を行います。

また、安全教育に関しても入職時から定期的に行っており、安全確認動作の習慣化や抜き打ちでサーベイランスなども行っています。その他に院内ラウンドを行い危険な箇所が無いか確認をする草の根活動や倫理教育のカンファレンスも活用しています。

医療事故が起こった場合には、患者さま・利用者さまそのご家族に多大な影響を与えてしまうだけではなく、病院・施設の信頼を失うことで本来治療を受けたかった患者さまの希望に応えることができなくなる場合があります。そして優秀な看護師の将来を奪うことになりかねませんので、経営はもちろん看護師を守るためにも医療事故は防いでいかなければいけないことのだと考えています。

北光記念病院

〒065-0027 北海道札幌市東区北27条東8丁目1番6号

TEL 011-722-1133 FAX 011-722-0501

ホームページ <http://www.hokko.or.jp/>

【診療科目】 内科・循環器内科・心臓血管外科・消化器内科・放射線科・腎臓内科

北光記念病院では循環器専門病院として、心臓血管疾患に対して内科・外科の両面から最適な治療を患者さまに提案しています。

今回は、心臓血管疾患に対する外科治療を行っている心臓血管外科をご紹介します。

—— あらゆる成人心臓血管疾患に対応しています

北光記念病院の心臓血管外科は、成人心臓血管疾患の外科治療全般を扱っています。外科、内科を併設している循環器専門病院の利点を最大限に生かし、循環器内科医との緊密な連携のもと、虚血性心疾患、弁膜症、胸部以下の大動脈疾患、閉塞性動脈硬化症、静脈瘤などあらゆる心臓血管疾患に対する外科治療を行っています。

—— 主な手術方法

【冠動脈バイパス術】

虚血性心疾患の治療には、薬の治療以外にカテーテル治療と冠動脈バイパス術が挙げられます。心臓血管外科では冠動脈バイパス術を分担しています。



冠動脈バイパス術とは、冠動脈上に存在する狭窄・閉塞部位に対して自己血管（グラフト）を用いて、迂回血行路を作成する術式です。患者さまや冠動脈の特徴によりグラフトは動脈グラフト、静脈グラフトを適切に組み合わせて選択します。また、人工心肺を使用するか、使用しないか（オフポンプ）も患者さまそれぞれに適した方法を選択します。

【弁形成術・弁置換術】

心臓には左右心室、心房という4つの部屋があります。その出口にはそれぞれ構造の異なる4種類の弁が存在します。これらの弁は動脈硬化やリウマチ熱などの既往による硬化、石灰化と、狭窄や、変性疾患や先天性奇形による逸脱、閉鎖不全を生じることがあります。これらを弁膜症と呼びます。

当院では僧帽弁閉鎖不全に対しては、可能な限り弁形成術を第一として選択しています。大動脈弁閉鎖不全症に対しては弁置換術を基本としていますが、近年多くなってきた大動脈弁形成術や弁温存型大動脈基部置換術といった弁温存手術も取り入れています。

僧帽弁狭窄症、大動脈弁狭窄症あるいは大動脈弁閉鎖不全症に対しては、人工弁置換術を施行しています。



Introduction

北光記念病院
宮武 司

心臓血管外科 部長

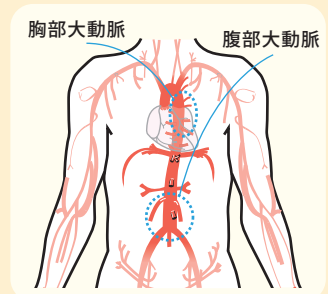


【胸部・腹部大動脈手術】

大動脈解離、胸部大動脈瘤といった、胸部大動脈疾患は、破裂や臓器血流障害が生じる前に治療が必要となります。

これらの疾患に対しては人工心肺下の人工血管置換術を施行します。このとき、低体温法や選択的脳分離循環を併用し脳梗塞の合併を予防します。

腹部大動脈瘤は、破裂の危険があるため、一定の大きさで手術適応となります。当院では、開腹下人工血管置換術を中心に施行しています。患者さまの状態によっては、より侵襲の少ない腹部大動脈ステントグラフト治療を行う場合もあります。



その他、下肢閉塞性動脈硬化症に対する手術、下肢静脈瘤手術なども行っております。

上記手術を受けるためだけでなく、手術を受けるかどうか迷っている方もお気軽に心臓血管外科外来を受診してください。

● 心臓専門の病院だからできる術後のフォロー ●

北光記念病院では、心臓術前・術後のリハビリテーションと術前呼吸器リハビリテーションを積極的に取り入れることにより、心臓手術後の早期離床とADLの拡大を目指しています。

また、治療終了後の退院リハビリテーションや、介護の必要性について術前よりソーシャルワーカーが早期に介入し、支援することにより充実した退院プランを構築しています。

北光記念病院 心臓血管外科

診療 毎週水曜 9:00~12:00 2診

TEL (011) 722-1133

<http://www.hokko.or.jp/>

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番6号

※医療機関の方は北光記念病院

地域連携室 (TEL:011-722-1105) までご連絡ください

時計台記念クリニックでは5月より「泌尿器科」の外来診療を開始いたしました。

泌尿器科では一般疾患（尿失禁・過活動膀胱・前立腺肥大症・神経因性膀胱など）を、幅広く診療していますのでお気軽にご相談ください。

● 泌尿器科 外来担当医表 ●

	月	火	水	木	金	土
午 前	○					

ご予約・お問い合わせ

時計台記念クリニック

電話 011-251-2221 受付：（平日8:30～16:30）
（土曜8:30～12:00）

時計台記念クリニック ホームページ：http://www.tokeidaihosp.or.jp/

FOCUS

かかりつけ医として地域に根ざした診療を行っている「よつば家庭医療クリニック」の医師をご紹介します。

赤ちゃんからご年配の方まで、家族ぐるみの健康管理を。通院が難しい方には訪問診療も行っています！

クリニックについて

よつば家庭医療クリニックでは、赤ちゃんからご高齢の方まで年齢や診療科に関わらず様々な症状や病気を診る“総合診療”を行っています。その診療の幅は広く、高血圧や糖尿病などの慢性疾患はもちろん、風邪や胃腸炎などの感染症、膝や腰の痛みの診療、認知症の方やそのご家族のケア、お看取りなども行っています。また、通院が困難な患者さまには訪問診療も行っています。

家庭医の特徴

上記の通り幅広く総合的な診療を行っているので、赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまで三世代にわたり家族の“かかりつけ医”として皆さんの健康管理を行っています。

検査について

クリニックにはレントゲン、心電図、エコー検査や内視鏡検査などの検査機器がありますが、専門的な検査や治療が必要な場合はカレス サッポロの法人内で連携を取り、適切な検査や専門医の紹介をしています。

緩和ケアについて

当クリニックのもう一つの特徴として、がん治療中や療養中の患者さま、老衰や他の病気で終末期を迎えた患者さまに対し、心や体のさまざまな苦痛を和らげる緩和ケア外来を設置しています。

自宅療養を希望する患者さまには訪問診療を行い、病院で過ごしたいと希望する方には法人内の緩和ケア病棟をご紹介します。また、当クリニックが併設しているカレス プレミアムガーデンでは、家のような環境で病院に準じた安心・安全の住まい（ホスピスフロア）を提供していますので、「自宅」「病院」「ホスピス」など患者さまがどのような場所で療養したいのか、そのご希望に応えられるよう支援しています。

最後に

いくつもの診療科や病院を受診しており主治医を一本化したい、かかりつけ医を持ちたいという方がおられましたら是非「よつば家庭医療クリニック」へご相談ください。

家庭医療専門医



よつば家庭医療クリニック
所長 小西 徹夫

DATA

- | | |
|---------|--|
| 専門医・認定医 | <ul style="list-style-type: none"> ● 日本プライマリ・ケア連合学会認定 ● 家庭医療専門医/指導医 ● 日本緩和医療学会認定 緩和医療専門医 ● 認知症サポート医 ● 認定胃腸造設者/管理者 ● 在宅褥瘡管理者 ● 日本医師会認定 産業医 |
| 所属学会 | <ul style="list-style-type: none"> ● 日本プライマリ・ケア連合学会 ● 日本内科学会 ● 日本消化器病学会 ● 日本消化器内視鏡学会 ● 日本緩和医療学会 |
| 資格 | <ul style="list-style-type: none"> ● 第3級福祉住環境コーディネーター ● 第2級心理カウンセラー |

よつば家庭医療クリニック

TEL.011-722-7700

札幌市東区北12条東4丁目1番1号
http://www.yotsubacl.jp/

Nurse* Nurse

循環器専門教育プログラム Advance が始まりました！

循環器専門病院である北光記念病院の看護部では、昨年より循環器看護におけるスキルアップを目指すため「循環器専門教育」がスタートしました。

昨年度は虚血や刺激伝導系、デバイス、呼吸・代謝の4つを柱とした「Basicプログラム」を実施。そして今年度は新たに「Advanceプログラム」が開始されました。

「Advanceプログラム」は、Basicの修了者（Basic受講8割、試験のクリアが条件）が受講対象となり、現在は試験を合格した11名が「Advanceプログラム」を受講しています。

5月16日から毎月第1・3火曜日に行っており、これまで心

不全看護につながる知識、病態関連図、看護ケアへのアセスメントを考えることができるよう、講義やグループディスカッションなどを行ってきました。

現在は呼吸編として、呼吸の解剖・生理、人工呼吸などの講義を行っており、今後は、腎臓編、酸塩基平衡編などの単元の後、心不全ゼミを行う予定です。



北光記念病院 看護部

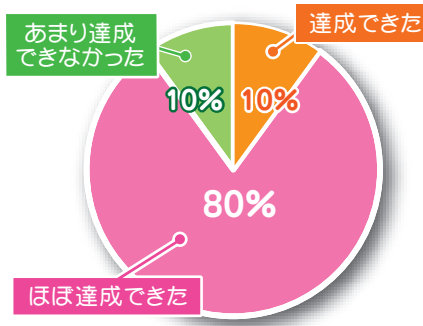
WEB <http://www.hokko.or.jp/nurse/>



平成29年度 実習生受入 アンケート結果

平成29年度に行った北光記念病院の看護学生実習受入のアンケート結果をご紹介します。

Q.実習目標は達成できましたか？



● 実習生コメント 1

指導してくださる内容の1つ1つに裏付けがあり、患者さまの背景を認知した上で接する指導者の姿を見て、愛のある看護を実感することができた。

● 実習生コメント 2

指導をきちんとしてくれながらも気さくに話しかけていただき、ナースステーションにいる時も緊張をほぐしてくれた。病棟の雰囲気明るくとても声を掛けやすかった。

● 実習生コメント 3

1つ1つ丁寧に教えてください、指導内容が分かりやすかった。次の実習に上手くつなげることができた。

Nurse* Nurse

平成 30 年度 新人看護師の 教育プログラムをご紹介します！

時計台記念病院の看護部ではシミュレーション教育を取り入れた研修に力を入れています。

今回は看護部教育委員会が中心となって企画している新人看護師の1年間の研修スケジュールをご紹介します。実践を多く取り入れ、先輩看護師や同期とのコミュニケーションを取りながら不安の解消や自信獲得につながるプログラムとなっています！！

時計台記念病院 看護部

WEB <http://www.tokeidaihosp.or.jp/ov-hp/department/nurse/>

研修の様子を公開しています！！



時計台記念病院

平成 30 年度 看護部教育研修計画

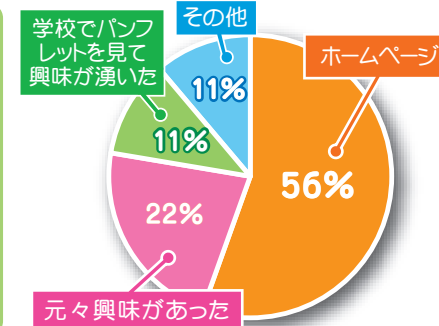
新人技術研修 (PM)

4月	2日～11日	入職時オリエンテーション
	25日(水)	①感染対策 点滴・採血
5月	23日(水)	②ポジショニング・口腔ケア (PM) プリセプティ1か月研修
	27日(水)	③感染予防技術と吸引・尿道カテーテル挿入 (pm)
6月	25日(水)	④感染予防技術とCV管理 (PM)
7月	15日(水)	⑤フィジカルイグザミネーション
9月	12日(水)	⑥複数患者の検温 プリセプティ6ヶ月
	31日(水)	⑦急変対応
10月	21日(水)	⑧夜間巡視の基本
11月	23日(水)	⑨輸血療法と安全管理
2月	20日(水)	プリセプティ12ヶ月

平成29年度 インターンシップ アンケート結果

平成29年度に行った時計台記念病院のインターンシップのアンケート結果をご紹介します。

Q.インターンシップに参加しようとしたきっかけは？



● 参加者コメント 1

インターンシップに参加して、実際に新人看護師が行う研修内容を知ることができた。また、手洗いの方法や採血の方法の講義を受け実践することができたので良かった。

● 参加者コメント 2

シミュレーションセンターで高度な機械を使用して学ぶことができたので、自分自身がどういう看護をしたいのかを考え、それを実際に実践して目指していけることに魅力を感じた。

● 参加者コメント 3

実際に手洗い・採血の演習を行い、自分自身の学びにもなった。この環境で1年技術など身につけていくと、確実に自分自身が成長できるなど感じた。そして、何よりも楽しく参加することができた。

シミュレーション教育

静脈注射のトレーニングを受けて 北光記念病院 2病棟看護師 田中 史奈

4月24日、クリニカルシュミレーションセンターにて「新人教育研修 静脈注射」に参加しました。

研修では始めにデモンストレーションを見学し、それから腕の模型を実際に患者さまに見立て声かけを行い、安全・安楽や感染防止を学びながら静脈注射のシミュレーションを行いました。実習指導の看護師からのアドバイスや、グループのメンバーとお互いに不足

している手順や留意点を確認しながら実施することができ、初めてで慣れない動作で戸惑うこともありましたが、緊張感を持ちながら行うことができました。現場ではシミュレーション研修で学んだことを活かしながら実施しています。



ポジショニングを受けて 時計台記念病院 本館8階 蝦名さやか

今回のポジショニングの研修では、褥瘡発生のメカニズムや自然な体軸の流れの大切さ、ピローを使用して体圧を分散させる（面を支える）方法など、ポジショニングのポイントを学ぶことができました。

演習では圧力モニターをつけてエアマット体験や、患者役となって背抜きや足抜きをしてもらうことで、身体に感じる不愉快が解消し安楽になることを体感

しました。少しの工夫で安楽につながることを体験することで、患者さまの立場に立ったポジショニングについて考えるよい機会となりました。病棟でも実践していきたいと思います。



口腔ケアを受けて 時計台記念病院 アネックス3階病棟 荻野 麻有子

口腔ケアは虫歯や歯周病予防のみならず、味覚の改善や唾液分泌の促進、誤嚥性肺炎の予防や口腔機能の維持・回復など様々な目的があり、全身の健康を守るために必要不可欠であることを今回の研修で学びました。

口腔機能が低下すると嚥で味わうことや飲み込むという動作をスムーズに行えなくなるため、十分な栄養を摂取できなくなります。口腔ケアを適切に

行うことは、必要な栄養を摂取すると共においしく食べていただくといった生きがいに繋がり、多くの高齢者にみられる肺炎予防にとっても有効的です。今回の研修で学んだことを今後病棟でも実践していきたいと思います。



TOPICS

第 28 回市民のための時計台健康セミナーを開催しました – 時計台記念病院

去る 5 月 19 日（土）、札幌国際ビル 8F の国際ホールにて「市民のための時計台健康セミナー」を開催いたしました。今回は時計台記念病院 副院長 浦澤一史医師が座長を務め、循環器にまつわる疾患と眼科にまつわる疾患についてそれぞれの診療科の医師よりご講演いただきました。

循環器の疾患については当院循環器センターの丹医師より「意外に知られていない足の病気～足を切断からまも

るためには～」と題し、下肢の血管治療の最先端の情報と治療の実際や、日々の体のサインからどんな時に病院にかかったらいいのかというチェック項目などをわかりやすく紹介いただきました。

また、眼科の疾患については眼科・網膜硝子体センターの古館センター長より「知っておきたい目の病気」と題し、時計台記念病院における眼科の治療の体制についてと、眼科でどのよう

な手術を受けることができるのか手術の実際についてご紹介いただきました。当日は足元の悪い中たくさんの市民の方にご参集いただき盛況の中終了することができました。



たくさんの市民の方々にご参加いただきました

時計台記念病院 ホームページ：<http://www.tokeidaihosp.or.jp/>

教育ツール「心不全を管理するための 7 つの扉」の説明会を開催 – 北光記念病院

「7 つの扉」は、2008 年に名古屋大学大学院医学系研究科の山田研究室が実施した日本国内（24 施設）の多施設研究において、



説明会に参加した職員は熱心に聞き入りました

統一して使用された心不全患者のための教育ツールです。北光記念病院の心臓リハビリテーション室も共同施設として参加しました。当院では患者さまの疾病管理に向けた説明用としてこの「7 つの扉」を現在も使用していますが、導入から 10 年から経過し、職員も大きく入れ替わったため改めて院内で説明会を開催しました。

慢性心不全患者の増加は「パンデミック」と称されるほど大きな問題となっています。

退院後早期の再入院を予防するためには、入院中に自分の心不全の原因と症状を覚えていただき、服薬、水分・塩分制限、栄養、手洗い・うがい等の感染症対策、体重管理、運動について、その必要性を説明し理解してもらうことが重要です。

この「7 つの扉」を活用し、「できるという見込み感 (Self-Efficacy)」を確認し、何かひとつでもできることから実践してもらうことを参加してくれた職員に伝えました。

北光記念病院 ホームページ：<http://www.hokko.or.jp/>

お花見に行きました – 介護老人保健施設 けあ・ばんけい

5 月 9 日、バスに乗ってお花見に行きました。当日の天気予報は曇りのち雨で心配していたのですが、けあ・ばんけいを出発してから発寒川河川敷に到着する頃には日差しが差し込み、天候に恵まれました。

桜の開花が平年より早く、河川敷に植林されているソメイヨシノはすでに花びらが散ってしまい葉桜となっていました。遅咲きの

八重桜は満開。バスから見える風景に利用者さまから「きれいだねー」と歓声が上がりとても喜んでいました。

桜の花言葉は種類によって違いはあるものの、総じて見た目の美しさや内面の美を表すものが多く、儚く散っていく桜の姿に美意識を感じるそうです。

桜は人の心を惹きつける特別な花であり、

来年の満開の桜と利用者さまの笑顔は今から楽しみにしています。



バスから見える桜に歓声が上がりました

介護老人保健施設 けあ・ばんけい ホームページ：<http://www.carebankei.jp/>

既存管理職研修「ラインケア研修」を開催 – 法人合同

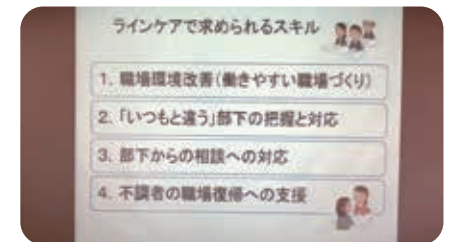
カレス サッポロでは、全施設の管理・監督職を対象にした研修会を月に 1 回開催しています。平成 30 年度の前期は「ラインケア」（管理・監督職が行う、部下に対する職場内のケア）をテーマに 5 月から 9 月にかけて全 5 回開催いたします。

第 1 回目となるラインケア研修では「メンタルヘルス対策のあり方と管理者の役割を理解する」について学びました。

メンタルヘルス対策がなぜ必要なのか、具体的な事例を取り上げながら我が国におけるメンタルヘルス事情を知り、管理・監督者が求められるラインケア①職場環境の改善（働きやすい職場づくり）②「いつもと違う」部下の把握と対応③部下からの相談への対応④不調者の職場復帰への支援の 4 つの役割とスキルについて学びました。

研修を通じてラインケアにおける基

本的な考え方や対応を知り、それらを管理・監督職が共通認識を持って行うことが大切だと感じました。



「ラインケア」をテーマに全 5 回で開催予定

社会医療法人 社団 カレス サッポロ ホームページ：<http://www.caress-sapporo.jp/>

寺子屋「アロマの手浴を学ぶ～精油の選び方と手浴体験～」– シミュレーションセンター

6 月 1 日と 8 日に、クリニカル シミュレーションセンター主催の寺子屋メディカルアロマシリーズ①「アロマの手浴



調査したバスオイルで手浴を体験しました

を学ぶ～精油の選び方と手浴体験～」を開催しました。

アロマアドバイザーの資格を持つ網島看護師（介護老人保健施設けあ・ばんけい）を講師に迎え、良質な精油を使って医療現場で活用できるアロマセラピーを体験。講師が調査したバスオイルで手浴を行い、オイルに含まれる精油の紹介と試香、そして精油の選び方について学びました。

今回の寺子屋はとても評判がよく、参加者からは「アロマに対して考え方が変わった。もっと勉強したい」、「今までの勉強会で一番良かった。疲れがとれてとてもリラックスができた」、「患者さまのケアに役立てたら良い」などたくさんの感想を頂き、患者ケアに活かすだけではなく、自分自身のリラクゼーションにつながるいい勉強会となりました。

シミュレーションセンター ホームページ：<http://www.caress-sapporo.jp/simulation/>

外出レク しょうゆ工場を見学 – 地域包括ケア拠点施設 カレス プレミアムガーデン

5 月 29 日、入居者さまを対象にした外出レクで東区苗穂町にある“トモエ醤油”でお馴染みの福山醸造を見学しました。この日は天候に恵まれ気温が 23 度と 5 月にしては珍しく暑い一日となり絶好の外出日和となりました。

福山醸造は明治時代から続く老舗です。レンガ造りの醤油蔵は今でも健在で、歴史ある苗穂工場は苗穂地区にある工

場・記念館群の 1 つとして北海道遺産に認定されています。

醤油の製造工程のビデオ上映から始まり、資料室の見学、そして醤油の生産ラインを間近で見ることができました。醤油のお土産も頂き、みなさん満足した様子でした。帰宅後も元気に感想を話されるなど思い出に残る体験となりました。



福山醸造で醤油が造られる工程を見学しました

地域包括ケア拠点施設 カレスプレミアムガーデン ホームページ：<http://www.p-garden.jp/>

【基本理念】

原点から考えなおす保健・医療・福祉

～地域の皆様と共に創る“愛と信頼の輪”～

社会医療法人社団 カレス サッポロ 関連施設のご案内

■ 法人本部

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル8階

TEL 011-207-1331 FAX 011-207-2332

■ 北光記念病院

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番6号

TEL 011-722-1133 FAX 011-722-0501

【診療科目】

内科・循環器内科・心臓血管外科・消化器内科・放射線科

■ 北光記念クリニック

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番15号

TEL 011-722-1122 FAX 011-722-1212

【診療科目】

内科・循環器内科・放射線科・脳神経外科

■ 時計台記念病院

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番3号

TEL 011-251-1221 FAX 011-231-5433

【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・外科・糖尿病内科・腎臓内科
脳神経外科・形成外科・リウマチ科・婦人科・眼科
リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・泌尿器科

□通所リハビリテーション

■ 時計台記念クリニック

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番3号

TEL 011-251-2221 FAX 011-251-2881

【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・外科・糖尿病内科・腎臓内科
脳神経外科・形成外科・リウマチ科・婦人科・眼科・放射線科・泌尿器科

■ 介護老人保健施設 けあ・ばんけい

〒064-0945 札幌市中央区盤渓232-7

TEL 011-615-9623 FAX 011-615-2335

□介護老人保健施設

□短期入所療養介護

□通所リハビリテーション

□訪問リハビリテーション

■ クリニカルシミュレーションセンター

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル7階

TEL 011-218-3337 FAX 011-218-3338

■ 札幌市中央区介護予防センター北一条

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル8階

TEL 011-251-1340 FAX 011-231-5433

地域包括ケア拠点施設

カレス プレミアムガーデン

〒065-0012 札幌市東区北12条東4丁目1番1号

■ よつば家庭医療クリニック

TEL 011-722-7700 FAX 011-722-7733

【診療科目】

内科（総合診療）・小児科・緩和ケア内科

訪問診療も行っております

□通所リハビリテーション

□訪問リハビリテーション

□ 住宅型有料老人ホーム

カレスプレミアムガーデン

TEL 011-722-3330 FAX 011-722-2233

□ 居宅介護支援事業所 カレス介護相談センター

TEL 011-722-3335 FAX 011-722-2233

□ カレス訪問看護ステーション

TEL 011-722-2522 FAX 011-722-2233

□ カレスヘルパーステーション

TEL 011-722-2511 FAX 011-722-2233

□ カレスデイサービスセンター

TEL 011-722-3337 FAX 011-722-2233

□ カレス定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所

TEL 011-722-3336 FAX 011-722-2233

カレス サッポロ

検索

<http://www.caress-sapporo.jp/>